

## 第 5 回検討会における宮台委員のご発言（要旨抜粋）

○例えば、租税と保険料がどう違うのか。救貧策と防貧策がどう違うのか。  
そもそも論的には救貧策は租税を使い、防貧策は保険料を使うということ。

○公的な扶養は、もともとは私的な扶養を補うために存在するものであると  
いうこと。

○これらとの関連で、貯金や所得再分配政策についての理解も重要。  
簡単に言えば、私たちがストックに頼って生きられるのか、いざというときに何を頼れるのかという問題。

○これらの概念を整理してから、制度を理解することが大事。